

授業参観について

4月15日(金)は、授業参観を実施しました。ご来校ありがとうございました。新型コロナウイルスの感染状況もあり、実施の有無についても検討しましたが、年度当初に、新しい担任の先生と新しいクラスという新しい環境のもとでの子ども達の様子を観ていただく機会は貴重と考え、マスク着用、検温、消毒、換気といった基本的な感染症対策とともに、1家庭1名の人数制限、学級懇談会については6年生以外中止といった対策の上、授業参観を実施させていただきました。ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



新しいクラスでの子供さんの様子はどうだったでしょうか。もし、気になられるようなことがあれば、今後の家庭訪問の機会や連絡帳を通して、担任まで、お尋ねいただけると助かります。どうぞよろしく願いいたします。

家庭訪問について

今週4/20～26日まで5日間の日程で、家庭訪問を実施します。子供たちの自宅の確認と通

学路の安全を見るとともに、お家の方とも直接ごあいさつができればと考えています。コロナ禍であるため、短時間でマスクをしたまま対面すること、お家の中には上がらないようにすることをご理解ください。子ども達の下校時刻は、どの学年も**13:20ごろ**になります。お留守の場合は、自宅確認だけさせていただきます。失礼して、資料などは後日、子供たちに持ち帰らせます。もし、時間を取って相談等を希望される場合は、担任までお申し出ください。その際は、学校でお話を伺いたいと考えています。



安全な登下校について



新学期が始まり、2週間がたちました。登校班も新しくなり、上級生が班長や副班長として下級生を連れてきてくれています。12日に入学したばかりの1年生も、横断歩道では上級生に声をかけられ、しっかりと手を挙げて渡ることができていました。登校班は、登校時の安全の確保とともに、子ども達に、思いやりや感謝の気持ち、責任感を育む大切な活動となっています。

18日(月)に、地区児童会がありました。各地区に分かれて、安全な登下校、通学路の危険な場所、地区での生活などについて、みんなで話し合いました。中でも、**安全な登下校**については、以下の点に、十分気をつけるように子ども達に話をしました。ご家庭でも、再度、話をしていただいて、子ども達が、事故なく、けがなく、登下校できるように、ご協力をお願いいたします。

- ① 歩道を歩くときは、横に広がらないように1列で歩く。
- ② 道路を横断する時は、信号が青でも、左右から車が来ていないことを確認し、手を挙げて横断歩道を渡る。
- ③ 勝手に、田んぼや畑、他人の敷地の中に絶対に入らない。
- ④ 道路に落ちているもの(石、空き缶、空きビン、針金など)を拾って、投げたり、ふりまわしたり、けったりしない。(落ちているものを投げたりすれば、それが人に当たり、大けがになる可能性があります。絶対にしません。)
- ⑤ 止まっていたり、ゆっくり走っていたりする車やトラクターなどには、絶対にさわったり、近づいたりしない。

※引き続き、毎朝の登校前の健康観察と検温をお願いします(本人や同居家族にかぜ症状がある時は登校させない)。